Creative Enzymes®

E. coli K12由来のUDP-Glc 4-エピメラーゼ、組換え品

Cat. No. NATE-1498

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素UDP-グルコース4-エピメラーゼ（EC 5.1.3.2）、別名UDP-ガラクトース4-エピメラーゼまたはGALEは、細菌、真菌、植物、哺乳類細胞に見られるホモ二量体エピメラーゼです。この酵素は、ガラクトース代謝のレロワ□路における最終ステップを実行し、UDP-ガラクトースをUDP-グルコースに可逆的に□換する反□を触媒します。GALEは、触媒活性に必要な補因子であるニコチンアミドアデニンジヌクレオチド（NAD+）に強く結合します。
別名	ガラクトワルデナーゼ; UDP-ガラクトース 4-エピメラーゼ; ウリジン二リン酸ガラクトース 4-エピメラーゼ; ウリジン二リン酸-ガラクトース-4-エピメラーゼ; UDP-グルコース 4-エピメラーゼ; EC 5.1.3.2; UDP-ガラクトース 4-エピメラーゼ; GALE

製品情報

種	E. coli K12
由来	E. coli
EC番号	EC 5.1.3.2
CAS登□番号	9032-89-7
分子量	40 kDa
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1単位は、37 °CでUDP-Glcから1 µmolのUDP-Galを生成する反□を触媒する酵素の量として定義されます。